

普及活動情勢報告（令和8年5月分）

中央西農業振興センター 高知農業改良普及所

高知の野菜を楽しく学ぼう！

～高須小学校出前授業～



授業を行う普及職員

5月12日、普及所は高知市立高須小学校の2年生80名を対象に食育授業を行いました。

ナス・ピーマン・トマトの育て方や種類、高知県の主力野菜11品目、野菜に関係する害虫や天敵昆虫について説明し、最後に「高知やさい体操」を全員で踊りました。その後は、校庭にある畑にみんなで苗を植え、葉や茎の違いを実際に見て学ぶことができました。

児童からは、「これ食べたことある！」「虫同士は喧嘩せんが？」といった反応や質問があり、楽しく理解を深められました。

普及所は、今後も食育の推進を支援していきます。

ハウスショウガ収穫シーズン真っただ中！

～終盤の生育状況確認～



生産者と生育状況を確認する普及指導員

5月13日、普及所はJA高知県春野生姜部会のハウスショウガ栽培ほ場2戸で生育調査を実施しました。週に1回、生育調査を実施し、その結果を基に温湿度管理やかん水管理について指導しています。

調査ほ場では収穫間近となり、生産者と生育状況を確認しながら今作の生育を振り返るとともに、来作のかん水管理についても検討しました。

普及所は、今後もJAと連携して、収量や品質の向上に向けて支援していきます。

今年の活動を計画しよう

～農村女性リーダー高知地区協議会総会開催～



資料を説明する普及指導員

5月15日、高知市で農村女性リーダー高知地区協議会の令和7年度総会が開催され、女性農業者12名が参加しました。

総会では昨年度の活動実績や今年度の計画が確認され、普及所からは、熱中症対策、農作業安全、家族経営協定について説明しました。

参加者は普及所からの情報提供に真剣な表情で聴取しており、内容への関心の高さがうかがえました。

普及所は、今後も研修会の開催など、農村女性リーダーの活動を支援していきます。

ハウスショウガの収量・品質向上を目指して
～ J A 高知市三里園芸部野菜部会販売会議～



普及指導員の
説明を聞く生産者

5月20日、J A 高知市三里園芸部野菜(新生姜)部会は販売会議を開催し、生産者11名が参加しました。

普及所は、かん水量調査と熱中症対策について説明しました。

参加者からは「ポンプのフィルター掃除をするとかん水量多くなることが分かりとても参考になった」「熱中症にならないように気をつけないといけない」との声がありました。

普及所は、今後もJ A と連携し、産地の生産力向上に向けて取り組んでいきます。